

# 学生が創る“お金”の教育ラボ (岡山市学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト参加)

## 活動の目的

- ◆ 活動の目的：岡山の児童・生徒の金融リテラシーの向上に貢献する。

上記の目的のために、金融教育の現状を把握し、その改善点を見出しました。その上で、教育プログラムを作成し、実際に小学校や中学校などへ出向き出前授業を行いました。出前授業の実施後、振り返りを行い、頂いたフィードバックをもとに教育プログラムの内容の改善を図りました。

## 1年間の活動

- ◆ 春学期：公的機関が出している指針や教材などを分析し、**教育プログラムの作成。**
- ◆ 秋学期：作成した教育プログラムを用いて、小学校や中学校などでの**出前授業を実施。**

## 1年間の活動の成果

### 出前授業の実施

- ◆ 岡山県内の3校の公立小・中学校および1つの公民館で実施し、**累計約250人の児童・生徒**が受講しました。

・浅口市立鴨方西小学校	5年生(20人)	11月29日
・赤磐市立高陽中学校	3年生(70人)	12月1日
・備前市まなび塾	1~6年生(20人)	1月13日
・岡山市立芥子小山小学校	6年生(140人)	2月16日

- ◆ 授業後に児童・生徒を対象に実施したアンケート調査によると、「出前授業を受けて、理解は深まりましたか？」という質問に、**94%の児童・生徒が「とても深まった」・「まあまあ深まった」と回答**しました。また、「大学生の授業をまた受けていいですか？」の質問に、**88%の児童・生徒が「とても受けていい」・「まあまあ受けていい」と回答**しました。



## R5年度岡山市学生イノベーション事業への参加

- ◆ 岡山市が実施している「岡山市学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト」へ参加し、全21チームの中で、見事**グランプリ**を受賞しました。

- ◆ グランプリ受賞したことで、RSKの取材を受けました。その様子はYouTubeで観ることができます。→



担当教員：松村 博行, 湯下 薫

所属学生10名：小笠原 遥斗, 黒瀬 直杜, 後藤 希, 鳴坂 幸人, 長谷川 昌俊, 原 優斗, 平田 南海香, 三宅 翔也, 免出 智陽, 山地 洋平